

各位

会社名 セントラルスポーツ株式会社
 代表者 代表取締役社長 執行役員 後藤 聖治
 (コード番号 4801 プライム)
 問い合わせ先 執行役員 経営企画室長 澤崎 貴章
 (TEL 03-5543-1801)

2023年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月13日に公表しました2023年3月期の通期連結業績予想について、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 45,000	百万円 3,160	百万円 2,600	百万円 1,540	円 銭 137.49
今回発表予想(B) (参考:対前期増減率)	45,000 (11.6%)	2,000 (31.8%)	1,500 (△42.2%)	900 (△41.6%)	80.35
増減額(B-A)	0	△1,160	△1,100	△640	
増減率(%)	0	△36.7	△42.3	△41.6	
(参考)前期実績 (2022年3月期)	40,338	1,517	2,595	1,540	137.52

2. 業績予想修正の理由

当期第3四半期累計期間における世界経済は、多くの国々が新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前の経済活動に戻りつつあり、世界的に景気回復傾向がみられました。一方、ロシア・ウクライナ情勢の緊張の高まりによる原材料費の高騰や急激な円安の進行等、国内経営環境は先行き不透明な状況が続きました。このような状況の中、当社グループは『0歳から一生涯の健康づくりに貢献する』という経営理念の下、空調換気環境の整った施設の提供と指導力・接客力の向上、そして効率運営の徹底により、健康への意識や運動ニーズの高まりに答え得る運動環境の整備に努めてまいりました。

しかしながら、安全な運営の為に施設管理費及び資源価格の高騰等による水道光熱費の上昇が想定を上回る水準での推移を続けていることから、営業利益及び経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益、1株当たり当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、今後の業績の動向により、改めて通期業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

以上